



# 遠藤れい子ひまわりレポート

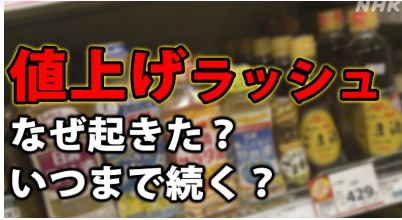
○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3  
☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443



原発再稼働ストップ

自民党総裁選で何が変わったか？岸田から石破に顔が変わった」だけ。

## 暮らしさらに厳しく→政権交代を！



NHKの画面より

値上げラッシュ  
なぜ起きた？  
いつまで続く？  
誰一人反省の言葉はない。実態の解明と今後の態度について言及無

疑問2 統一協会との癒着の  
解明と関係断絶は？

岸田前首相は国民の批判に一切答えなかった。石破氏はどうか？総裁選で候補者9人全員は言及なし、反省なし。記者会見で「総選挙で党公認するの  
か？」と問われ、『裏金議員は公認しない』と、誰も言わなかった。

疑問1 政権投げ出しの最大理由  
裏金事件の全容解明は全てうやむや！

自民党総裁選挙が終わり、石破茂氏が総理大臣に選出された。「岸田から石破へ」これで国民の暮らしは本当に良くなるのだろうか？

疑問3 石破氏の「日本を守る」は「9条に自衛隊を明記する」こと！

これで統一協会との癒着が無くなると思えない。国民の目をごまかそうとしている。許せない！

石破氏は総裁選政策集の「日本を守る」項の筆頭に、「憲法改正」をあげ、「国会での議論を促進し、総理在任中の発議を実現」と表明。27日の記者会見で「(NATOのような)集団安全保障の本質は義務だ」と強調した。  
ロシアのウクライナ侵略やイスラエルのガザ侵攻など住民は殺されて傷つけられている。「力に力」で平和は訪れないことは明白だ。  
日本国憲法は、前文で「政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し」と述べ、第9条で「国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段として

は、永久にこれを放棄する。陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。」と高らかに宣言している。戦争の準備などとしてはならないのである。

疑問4 国民生活を犠牲にアベノミクスを継承？

石破氏は、「物価に負けない賃上げ」などと主張しているが、アベノミクスへの反省はない。経済無策の岸田

2014年から毎年開かれていた「なくそテ原発柏崎大集会」に参加しました。2006年3月24日に日本初の原発運転差し止め判決「志賀原発2号機金沢地裁判決」(井戸判決)を出した井戸謙一さんを講師に迎え、「原発と司法」が司法は原発を止めることができるのか」のお話を伺った。「最高裁は政府に予算と人事を握られている。」

政権の経済政策を継承すると言明している。  
**日本共産党の躍進で政治を大転換しよう**  
10月も物価値上げは続き生活は苦しくなるばかり。自公政治を打破する以外に国民の幸せは来ない。日本経済、ジェンダー平等、気候危機への提言、野党外交の努力など、日本共産党の活動は国際的だ。総選挙で日本共産党の躍進へご支持をお願いします。

### なくそテ原発 柏崎大集会に参加



話された。県民投票で頑張ろう。

安倍政権時から裁判官は最高裁を見るように変化した。しかし、裁判官は矜持を持っている。国と裁判官の良心のせめぎ合いの中で、裁判官の背中を押すのは、明確な理由で判決が書けることと世論の後押しだ」と